

第12回

上智大学

国連Weeks

October 2019

10月5日(土)~24日(木)



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

Aerial group photo of staff in Geneva
simulating the Sustainable Development
Goals logo on United Nations Staff Day.

© UN Photo/Jean-Marc Ferré



本学では10月5日から24日まで
「上智大学国連Weeks」として、さまざまなイベントを開催します。
国連の活動を通じて、世界と私たちの未来について
一緒に考えてみませんか？

スケジュール

5
(SAT)

シンポジウム
キリスト教と国連の平和構築
～教皇フランシスコの南スーダンや他の平和構築への取り組み～

今年11月、教皇フランシスコが訪日されます。この貴重な機会を機に、平和構築に取り組むキリスト教と国連の動向について学んでみませんか。

10
(THU)

シンポジウム SDGsへの挑戦
「持続可能な消費と生産」＝エシカル消費から未来を変える＝

3名のパネリストをお迎えしてSDGsの12番目のゴール「持続可能な消費と生産」について考えます。

16
(WED)

シンポジウム
難民危機と高等教育の役割

難民危機に対する高等教育機関の役割について、シリア難民受け入れ最前線のレバノンの大学副学長からお話を伺います。

17
(THU)

シンポジウム
アフガニスタンの和平プロセスと国連の役割

アフガニスタンの和平プロセスはどうか、また国連や日本はどんな役割を果たせるのか、徹底して議論します。

18
(FRI)

映画上映
UNHCR WILL2LIVE Cinema パートナース 「女を修理する男」

ノーベル平和賞を受賞した、婦人科医のデニ・ムクウェゲ医師のドキュメンタリーを上映します。

21
(MON)

講演会
第21回「国連職員と話そう！」国連開発計画 (UNDP) 駐日代表 近藤 哲生氏を迎えて

UNDPでの仕事内容、ご自身のキャリアや国連機関での様々な経験について語っていただけます。

23
(WED)

トーク・セッション
国連デー・プレ・イベント「Special Talk Session」

SDGsへの若者のコミットメントをどう喚起し、浸透させていくかをテーマにした特別トーク・セッションです。

24
(THU)

シンポジウム
バンコク国連機関とアジア太平洋の持続可能な開発への課題と展望

国連アジア太平洋経済社会委員会 副事務局長ホンジュウ・ハム博士による基調講演を受けて、SDGsと水問題に関するパネル討論を行います。

7~24
(MON) (THU)

企画展示
UNEP (国連環境計画) 地球環境情報展

私たちの生活が海洋環境にどのような影響を及ぼしているのか、そして海では今何が起きているのか、写真を通して考えてみませんか？



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

後援：  国際連合広報センター

各イベント (入場無料) への参加申込みはこちらからどうぞ

<https://eipro.jp/sophia/>



シンポジウム

キリスト教と国連の平和構築

～教皇フランシスコの南スーダンや他の平和構築への取り組み～

教皇フランシスコが、南スーダンをはじめ紛争地の平和構築のために取り組みを続けておられる背景には何があるのか？それは現地の紛争解決にどんな影響を与えているのか。教皇フランシスコの訪日を前に深く学んでいきます。

日時／10月5日(土) 13:00～16:00 (開場12:30)

場所／四谷キャンパス2号館17階 国際会議場

内容／**冒頭挨拶** 佐久間 勤氏 (上智学院 理事長)
山岡 三治氏 (イエズス会日本管区長補佐)

講演 **パネルディスカッション**

ホアン・アイダル 教授 (上智大学カトリックセンター長、上智大学神学部)
サリ・アガスティン 教授 (上智学院 総務担当理事、上智大学総合グローバル学部)
モデレーター：東 大作 教授 (上智大学 グローバル教育センター)

閉会挨拶 ジョセフ・チェノットウ 大司教 (駐日ローマ教皇庁大使)

対象／大学生、高校生、一般の方

要事前申込



言語／日本語・英語 (同時通訳あり)

主催／上智大学 人間の安全保障研究所

後援／イエズス会日本管区、上智大学ソフィア会、アルゼンチン共和国大使館



佐久間 勤氏



山岡 三治氏



ジョセフ・チェノットウ大司教



ホアン・アイダル教授



サリ・アガスティン教授



東 大作教授

シンポジウム

SDGsへの挑戦 サステイナブルな消費と生産 ーエシカル消費から未来を変えるー

SDGsの12番目のゴール「持続可能な消費と生産」をテーマに、大量生産・大量消費の現状と、解決に向けて私たちができることについて専門家を交えて考えます。

日時／10月10日(木) 15:30～18:00 (開場15:00)

場所／四谷キャンパス2号館17階 国際会議場

内容／**開会挨拶** 渡辺 綱男氏 (UNU-IAS シニアプログラムコーディネーター)

パネルディスカッション

ファシリテーター：井上 直己氏 (上智大学 地球環境学研究所准教授)

パネリスト：

米山 真梨子氏 (消費者庁 消費者教育推進課 企画官)

パネリスト：

鈴木 基之氏

(一般社団法人日本UNEP協会 代表理事、東京大学 名誉教授、元国連大学 副学長)

パネリスト：

末吉 里花氏

(一般社団法人エシカル協会 代表理事、日本ユネスコ国内委員会 広報大使)

閉会挨拶 星野 智子氏 (地球環境パートナーシッププラザ(GEOC))

対象／大学生、高校生、一般の方

要事前申込



言語／日本語 (同時通訳なし)

共催／上智大学、国連大学サステイナビリティ高等研究所(UNU-IAS)、
地球環境パートナーシッププラザ (GEOC)

協力／環境省、消費者庁、ESD活動支援センター



渡辺 綱男氏



井上 直己氏



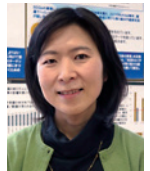
米山 真梨子氏



鈴木 基之教授



末吉 里花氏



星野 智子氏



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

UNU-IAS

Institute for the Advanced Study
of Sustainability



GEOC

Global Environment Outreach Centre
地球環境パートナーシッププラザ

シンポジウム

難民危機と高等教育の役割

紛争から逃れた人々に対して、大学には何が出来るのでしょうか。隣国シリアからの難民の若者を受け入れてきたレバノンのセント・ジョセフ大学の取組について学び、この地域出身の若者と一緒に高等教育の意義や役割、学生や教員が出来ることについて考えます。

日時／10月16日(水) 17:15～19:00 (開場16:45)

場所／四谷キャンパス2号館17階 国際会議場

内容／**特別講演** 「シリア危機におけるセント・ジョセフ大学(レバノン)の取り組み」
カルラ・エデ 教授 (セント・ジョセフ大学(レバノン) 副学長)

パネルディスカッション 「学ぶことの意味と高等教育機関への期待」

パネリスト：カルラ・エデ 教授 (セント・ジョセフ大学(レバノン) 副学長)

パネリスト：ガラーウィンジ山本 香 日本学術振興会特別研究員 (PD)

パネリスト：学生代表 (中東出身)

モデレーター：小松 太郎 教授 (上智大学総合人間科学部教育学科、グローバル教育センター長)

対象／大学生、高校生、一般の方

要事前申込



言語／日本語・英語 (同時通訳あり)

主催／上智大学 グローバル教育センター

後援／国連難民高等弁務官(UNHCR)駐日事務所



カルラ・エデ教授



小松 太郎教授

アフガニスタンの和平プロセスと国連の役割

アフガン紛争は、米国がアフガンの反政府武装勢力タリバンとの交渉にも乗り出すなど新たな動きも出ています。アフガン和平プロセスはどこに行くのか。国連や日本はどんな役割を果たせるのか、徹底して議論します。

日時／10月17日(木) 19:05～21:05 (開場18:30)

場所／四谷キャンパス2号館17階 国際会議場

内容／冒頭挨拶 岩井 文男 氏 (内閣府 国際平和協力本部事務局長)

シンポジウム

パネリスト：ピーター・デュー 氏 (国連本部 国連アジア大洋州部長)

パネリスト：辻 昭弘 氏 (外務省 中東アフリカ局中東第二課長)

モデレーター・パネリスト：東 大作 教授 (上智大学 グローバル教育センター)



岩井 文男氏



ピーター・デュー氏



辻 昭弘氏



東 大作教授

対象／大学生、高校生、一般の方

要事前申込

言語／日本語・英語 (同時通訳あり)

主催／上智大学 人間の安全保障研究所



講演会

第21回「国連職員と話そう!」

国連開発計画 (UNDP) 駐日代表 近藤 哲生氏を迎えて

国際協力人材育成センター「国連職員と話そう!」シリーズ第21回目の今回は、国連開発計画 (UNDP) 駐日代表 近藤哲生氏をお迎えして、UNDPでの仕事内容、ご自身のキャリアや国連機関での様々な経験について語っていただきます。

日時／10月21日(月) 18:00～19:30 (開場17:30)

場所／四谷キャンパス2号館17階 国際会議場

内容／講演

近藤 哲生 氏 (国連開発計画 (UNDP) 駐日代表)

モデレーター：植木 安弘 教授

(上智大学 国際協力人材育成センター所長、総合グローバル学部)



近藤 哲生氏



植木 安弘教授

対象／大学生、高校生、一般の方

要事前申込

言語／日本語 (同時通訳なし)

主催／上智大学 国際協力人材育成センター



トーク・セッション

国連デー・プレ・イベント

「Special Talk Session」

SDGsへの若者のコミットメントをどう喚起し、浸透させていくかをテーマに、BNK48キャプテンのチャープランさん、バンコク国連機関幹部、学生代表との特別トーク・セッションを開催します。

日時／10月23日(水) 18:00～20:00 (開場17:00)

場所／四谷キャンパス6号館1階 6-101教室

内容／開会挨拶 杉村 美紀 教授 (上智大学 副学長、総合人間科学部教育学科)

特別トーク・セッション

チャープラン・アーリークン 氏 (BNK48 キャプテン)

ホンジュウ・ハム 氏 (国連アジア太平洋経済社会委員会 副事務局長)

青柳 茂 氏 (ユネスコバンコク・アジア太平洋地域教育局 所長)

学生代表

司会：廣里 恭史 教授 (上智大学 グローバル教育センター、

Sophia Global Education and Discovery Co., Ltd. 代表取締役)



チャープラン・アーリークン氏

© BNK48 Office



杉村 美紀教授



廣里 恭史教授

対象／大学生、高校生、一般の方

要事前申込

言語／日本語・英語 (同時通訳あり)

主催／上智大学

共催／Sophia Global Education and Discovery Co., Ltd.(Sophia GED)



ホンジュウ・ハム氏



青柳 茂氏

バンコク国連機関と アジア太平洋の持続可能な開発への課題と展望

国連アジア太平洋経済社会委員会のホンジュウ・ハム博士による基調講演「アジア太平洋におけるSDGsの挑戦」を受けて、SDGsと水問題に関するパネル討論を行います。

日時／10月24日(木) 18:00～20:00 (開場17:30)

場所／四谷キャンパス2号館17階 国際会議場

内容／開会挨拶 隣道 佳明 教授 (上智大学 学長)

基調講演

「アジア太平洋におけるSDGsの挑戦」

講演者：

ホンジュウ・ハム 氏 (国連アジア太平洋経済社会委員会、副事務局長)

講演者紹介：

廣里 恭史 教授 (上智大学 グローバル教育センター、
Sophia Global Education and Discovery Co., Ltd. 代表取締役)

パネルディスカッション

「アジア太平洋におけるSDGsと水問題 — 経済、環境と教育の視点から」

パネリスト：ホンジュウ・ハム 氏 (国連アジア太平洋経済社会委員会 副事務局長)

パネリスト：青柳 茂 氏 (ユネスコバンコク・アジア太平洋地域教育局 所長)

パネリスト：黄 光偉 教授 (上智大学大学院 地球環境学研究科)

司会・モデレーター：北村 友人 氏 (東京大学大学院 教育学研究科 准教授)



隣道 佳明教授



ホンジュウ・ハム氏



廣里 恭史教授



青柳 茂氏



黄 光偉教授



北村 友人氏

対象／大学生、高校生、一般の方

要事前申込



言語／日本語・英語 (同時通訳あり)

主催／上智大学

共催／Sophia Global Education and Discovery Co., Ltd.(Sophia GED)

映画上映

「女を修理する男」

UNHCR WILL2LIVE Cinema パートナーズ

日時／10月18日(金) 18:30～20:30 (開場18:00)

場所／四谷キャンパス6号館1階 6-101教室

内容／2018年ノーベル平和賞受賞！

婦人科医のデニ・ムクウェゲ医師の命がけの治療を追ったドキュメンタリー。デニ・ムクウェゲ医師の性暴力の生存者を献身的に治療する姿に加え、生存者の衝撃的な証言、加害者の不処罰の問題、希望に向かって活動する女性団体、そしてこの悲劇の背景にある「紛争鉱物」の実態が描かれています。

監督 ティエリー・ミシェル/ベルギー／2015年／112分／ドキュメンタリー

対象／大学生、高校生、一般の方

要事前申込



言語／英語、フランス語、スワヒリ語 (日本語・フランス語字幕)

主催／上智大学

後援／国連UNHCR協会



企画展示

申込不要／入場無料

UNEP (国連環境計画) 地球環境情報展

期間／10月7日(月)～10月24日(木)

場所／四谷キャンパス2号館1階 メインエントランス

対象／大学生、高校生、一般の方

言語／日本語・英語併記

主催／上智大学、UNEP (国連環境計画)

協力／公益財団法人地球友の会、一般社団法人日本UNEP協会、NPO法人UMINARI

2050年までに海を漂うプラスチックは魚の数を超えると言われて
います。私たちの生活が海洋環境にどのような影響を及ぼしてい
るのか、そして海では今何が起きているのか。遠く感じる海の
出来事を、写真を通してご覧いただけます。

